

《公募説明会ご案内》



在宅被災者を、 一人にしない。

令和7年8月大雨 在宅被災者アウトリーチ連携事業

発災から8ヶ月。「見えない被害」に苦しむ被災者へ、
アウトリーチを通じて支援を届ける実行団体を募集します。

被災現場の切実な課題

避難所が閉鎖されたあとも、
壊れた自宅に誰にも頼れず過ごす方々があります。

支援が届かず、孤立する在宅被災者。
泥やカビ、健康不安に加え、
発災をきっかけに生活が立ち行かなくなった世帯も
少なくありません。

「窓口で待つ支援」に加えて、訪ねて届ける支援が
必要です。

だから私たちは、
行政・社協・NPOが連携し、被災者のもとへ直接届ける
支援に取り組みます。

この現場に、あなたの力が必要です。
在宅被災者を支える実行団体として、ともに動きませんか。

事業の柱：「アウトリーチ支援」とは

戸別訪問・ニーズ把握

被災者宅を訪問し、孤立世帯の困りごとや支援
ニーズを把握します。

住環境改善・相談支援

住まいの復旧支援に加え、制度利用や生活再建
の相談を支えます。

公募：実行団体の募集

助成金額（1団体あたり）

最大 800 万円

採択予定：5団体

対象地域：熊本県・福岡県内の被災地域

対象者：被災者支援・福祉活動NPO・

社会福祉協議会と連携できる団体・地域団体

使途：人件費、活動費、備品費など

※緊急枠のため自己負担なし

《公募スケジュール》

3/17(火) 公募説明会 福岡会場 あすみん 13:00～

3/24(火) オンライン説明会 14:30～

3/29(日) 公募説明会 熊本会場 クロスポイント 13:30～

4/1(水) 公募開始

4/10(金) オンライン説明会 16:00～

5/7(木) 公募締切

※変更となる場合があります。詳しくは公募要領をご確認ください。

【公募説明会へのお申込み】
QRコードを読み取っていた
だか、URLを直接ご入力の方
うえ、お申し込みください。
<https://bit.ly/flab202603>



[幹事団体] 特定非営利活動法人 福岡災害レジリエンス研究室 / 【構成団体】 一般社団法人 Anchor

〒810-0001 福岡県 福岡市中央区 天神2丁目14-2 福岡証券ビル8階

事業担当：平川 / 平山 / 大石 | WEB <https://f-lab2025.com/> | MAIL hello@2021f.net

本事業は一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）が実施する休眠預金等活用事業に採択されました。